

# J A 佐渡赤泊だより

2024.7.1 (NO.91)

## ★ 地域活性化！南部農業改良振興協議会 ★

6月4日に農業分野から南部地域（小木・羽茂・赤泊）活性化について話し合う通常総会が開催されました。

### 【構成員】

佐渡市市議会議員・佐渡市農業委員・佐渡市  
羽茂農業公社・JA佐渡



令和6年度重点推進事項の活動具体化として以下の項目に取り組むことを確認し、今後関係機関+地域協力も得ながら連携して具体化していきます。

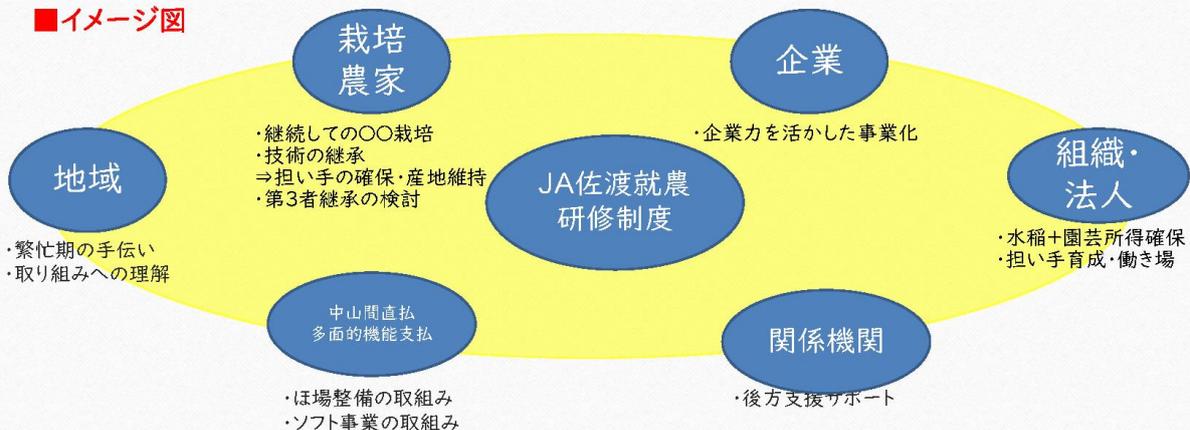
- ①佐渡（南部地区）農業を担う意欲ある人材確保・育成～確保（家族継承・Uターン・グループ化等）・育成（技術継承・各種支援制度等活用）・住宅、農地関係も地域と連携しサポート体制づくり
- ②佐渡（南部地区）農産物のさらなる品質向上と生産拡大
- ③地域農業維持と農村の多面的機能の発揮～営農継続に向けた地域体制づくり～  
地域・関係機関と連携しモデル地域（組織）づくりに向けた将来プラン策定

## 赤泊地区での仕組み作り（品目〇〇〇〇）【案】

### ★課題

農家の高齢化・担い手不足 → 地域コミュニティ維持をどうする  
→ 基盤がある今だからこそ、現役農家からの技術継承・設備継承等 → 地域ブランド維持  
→ 企業・（農）法人が〇〇栽培に取り組むことによる、産地維持、ブランド化、補助事業による機械導入

### ■イメージ図



## ★ 農教育応援！赤泊小学校学校田 ★

6月6日、赤泊小学校5年生が学校田で稲の生育診断を実施しました。JA指導員が田植以降から刈取りまでの間の生育の進み方や重要な時期のポイントを説明し、実際に児童10名が田んぼに入り稲の「草丈・茎数・葉数」を数え生育を確認しました。

児童からは「こんなに大きくなって茎が増えていくんだ～！」「早くお米になって食べたいな！」「こまめに自分たちの学校田んぼの様子を見に来ないと！」など声上がり、将来農業の担い手として（なってくれるとうれしいな！）頼もしい言葉が飛び交いました！

今後も稲刈りまで定期的に稲の生育観察や生き物調査を実施して観察する予定です。



## ★ 地域貢献！「赤泊カニフェスタ 2024」へ出店 ★

6月9日に開催された「赤泊カニフェスタ 2024」にJA佐渡赤泊事業所・佐渡乳業で出店しました。

当日は赤泊産農産物を中心とした「ゴーヤ・さくらんぼ・いちご・きゅうり等」や「加工品」の販売や、佐渡乳業からは「牛乳・コーヒー牛乳・佐渡産生乳バニラアイス等」をお客様と顔と顔を合わせながら販売し楽しい時間を過ごすことができました。

